

船舶事故調査報告書

平成31年4月17日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成30年9月17日 18時24分ごろ
発生場所	福岡県福岡市博多港第2区 博多港端島灯台から真方位275°150m付近 (概位 北緯33°38.6′ 東経130°20.1′)
事故の概要	コンテナ船JJ SUNIは、航行中、浅所に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成30年9月18日、主管調査官（門司事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	コンテナ船 JJ SUN (中華人民共和国香港特別行政区籍)、9,957 トン 9406831 (IMO番号)、SUPER FAITH SHIPPING S.A.
乗組員等に関する情報	船長 (中華人民共和国籍)、免状不詳 機関長 (中華人民共和国籍)、免状不詳
負傷者	なし
損傷	船首部船底外板に擦過傷及び亀裂
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 4、視界 良好 海象：波高 約1m、潮汐 下げ潮の末期
事故の経過	本船は、船長ほか21人（全員中華人民共和国籍）が乗り組み、航行中、主機のスプラッシュオイル温度の異常感知により主機が停止し、船長が、右舵を取った状態から左舵一杯を指示したものの、右回頭したので、両舷錨を投下したが、浅所に乗り揚げた。 本船の喫水は、船首約6.7m、船尾約7.7mであった。
分析	本船は、風力4の西風がある状況下、航行中、右舵を使用中に主機が停止したことから、右回頭して浅所に向かい、乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、風力4の西風がある状況下、航行中、右舵を使用中に主機が停止したため、右回頭して浅所に向かい、乗り揚げたものと考えられる。
再発防止策	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・日頃から機関の保守点検及び整備を励行するとともに、運航に係る機関故障発生後の措置を速やかに行うことができるよう訓練しておくこと。